岐阜大学
GIFU UNIVERSITY
〒501-1193　岐阜市柳戸１－１
岐阜大学総合企画部総務課
Tel 058-293-2009
Fax 058-293-2021
E-mail: kohositu@gifu-u.ac.jp
URL: http://www.gifu-u.ac.jp/

Press Release(2012/12/26)

募集記事の掲載依頼について（依頼）

日頃より本学の教育・研究活動にご支援いただきありがとうございます。

本学では１月１０日～１２日の３日間にわたり，第 10 回地域再生プログラム実施機関連絡会議(10 日，11 日)，公開シンポジウム(11 日)，エクスカーション(11 日，12 日)を開催いたします。つきましては，当日の取材方よろしくお願いいたします。

また，１１日の公開シンポジウムについては，市民の方に多数ご参加いただきたく，貴社の情報コーナー等で紹介くださいますようよろしくお取り計らい願います。

地域再生プログラム実施機関連絡会議 in 飛騨　開催について

開催日時　　**平成 25 年 1 月 10 日（木）　～　1 月 11 日（金）**

開催場所　　**ひだホテルプラザ　　（高山市花岡町 2 丁目 60 番地　　0577-33-4600）**

主　　催　　**国立大学法人岐阜大学**
金型創成技術研究センター・社会資本アセットマネジメント技術研究センター

共　　催　　**高山市　・　白川村　・　飛騨市　・　下呂市　・ＭＥの会**

後　　援　　**岐阜県　・　岐阜県金型工業組合　・（一社）岐阜県建設業協会**
（一社）岐阜県測量設計業協会　・　（一社）岐阜県建設コンサルタンツ協会
岐阜社会基盤研究所　・　（一社）飛騨・高山観光コンベンション協会
白川郷観光協会　・　ひだホテルプラザ

開催趣旨：

平成 18 年より文部科学省において、地域再生人材創出拠点の形成プログラムの支援が開始されました。目的は、大学等が有する個性・特色を活かし、将来的な地域産業の活性化や地域の社会ニーズの解決に向け、地元の自治体との連携により、科学技術を活用して地域に貢献する優秀な人材を輩出する「地域の知の拠点」を形成し、地方分散型の多様な人材を創出するシステムを模索する」とあります。

岐阜大学においては、平成 18 年度に『次世代金型人材育成拠点の形成』が採択されました。

平成 22 年度に終了後は、大学のプロジェクト研究センターとして自立し、地域に根付いた存在となって貢献しております。また、平成 20 年度に採択された『社会基盤メンテナンスエキスパート養成ユニット』でも、地域に大学の敷居を取り除き、岐阜県土木業界の産官学の協働を確固たるものにしています。地域再生人材創出拠点の形成プログラムの目的を実感しております。

このたび、「第 10 回地域再生プログラム実施機関連絡会議 in 飛騨」の運営を当大学においてさせていただいます。シンポジウム会場を大学キャンパス外の地域連携の現場に設け、大学と自治体、地域の連携をどう強めていけばよいのか、今回のシンポジウム全体を通して考察いただけると幸いです。

2 日目午後よりエクスカーションとして、世界遺産の白川郷（白川村）における地域再生および人と人の結（ゆい）を守る現場にご案内いたします。

開催期間である 1 月 10 日（木）から 12 日（土）の 3 日間は、岐阜大学ならびに連携自治体が中心となって運営に当たります。

①第 10 回地域再生プログラム実施機関連絡会議

第 10 回地域再生プログラム実施機関連絡会議（平成 25 年 1 月 10 日～12 日）では実施機関のほか、連携する自治体、ならびにプログラムを受講する方々（受講生・修了生）にも参加いただけるよう、分科会や意見交換の場を設定しました。また、今年 3 月でプログラムを終了した機関の中から 3 機関に事業継続の取り組みについて報告いただきます。この報告を受けて、分科会では自己財源の確保や地域との連携強化など自立展開を実現するための戦略構築や計画策定について話し合います。

②「大学と地域再生人材」をテーマに公開シンポジウム（参加無料，申込不要）

平成 25 年 1 月 11 日は公開シンポジウム形式で「大学と地域再生人材」をテーマに一般参加を呼びかけます。前日話し合われた分科会の発表を通して、産官学で進められているいろいろな取組をぜひ**一般の方々**に周知いただく絶好の機会にしたく存じます。

③エクスカーション　白川村における世界遺産を守る智恵と人の結、現地ワークショップ

岐阜県にはユネスコ世界遺産に登録された白川郷があります。江戸中期～後期と思われる合掌造り「和田家」は、今も住みながら保存されています。合掌造りを守るために欠かせない「茅葺き」は、“結（ゆい）”と言う制度が今も尚大切に受け継がれているからでしょう。現地において、「白川郷荻町集落の自然環境を守る会」代表でもいらっしゃる和田正人氏の講演会や地元の人々との意見交換をする現地ワークショップを開催いたします。地域再生人材創出拠点の形成プログラムと相通じるものを感じてもらえると幸いです。

連絡先　　第 10 回地域再生プログラム実施機関連絡会議　実行委員会事務局
〒501-1193　　岐阜市柳戸　1-1
岐阜大学社会資本アセットマネジメント技術研究センター内
電話＆FAX　：　058-293-2419
E-mail　：　geolabo@gifu-u.ac.jp